

授業科目名	地域看護管理論	担当教員	伊藤智子		
開講年次及び学期	4年 後期	必修・選択の別	必修		
開講形態	講義	時間数	30	単位数	1
授業の目的（概要）					
<p>公衆衛生看護活動を効果的に推進するために、1) 保健師業務管理、2) 保健事業管理、3) 地域管理、4) 人材育成、5) 健康危機管理、6) 他職種との連携について学ぶ。地域の多様な健康課題を解決するための地域マネジメントについて学ぶ。</p> <p>さらに、既習の地域看護学関連科目および実習での知識・技術を基に、公衆衛生看護学の学びを統合し、保健師として就業するために必要な知識、技術、態度を学ぶ。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域看護管理の機能が理解できる。 2. 健康課題を解決するための地域看護管理の実際が説明できる。 3. 地域ケアシステムづくりの実際が説明できる。 4. 公衆衛生看護の人材育成について理解する。 5. 健康危機管理や災害看護について説明できる。 					
キーワード					
公衆衛生看護学、公衆衛生看護管理、保健師、統括保健師、人材育成、健康危機管理、地区管理、PDCAサイクル					
授業の進め方					
オンライン授業である。オンデマンドとライブ講義（Teams）によって進める。					
成績評価の方法（合否基準）					
10月23日と11月20日の外部講師の講義は、終了後、感想をMoodleに提出する。（配点：10点×2回）最終日の試験は、Moodle上で行う。（配点：80点） これらを総合して、60点以上を合格とする。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>【教科書】 日本看護協会監修：保健師業務要覧，日本看護協会出版会，最新版 国民衛生の動向，最新版</p> <p>【参考図書】 最新 保健学講座5 公衆衛生看護管理論，メジカルフレンド社 公衆衛生看護学テキスト1 公衆衛生看護学原論 医歯薬出版 公衆衛生看護学テキスト2 公衆衛生看護技術 医歯薬出版 健康格差社会 医学書院</p>					
オフィスアワー					
伊藤智子(地域・老年看護学講座) 質問等随時受け付けます					

モデル・コア・カリキュラムとの関連

A-5保健・医療・福祉における協働

ねらい：様々な人と協働し、チームの一員として看護職に求められる役割を果たすための基盤を学ぶ
学修目標：

②保健・医療・福祉における協働の実際を具体的に説明できる。

B-2-3)生活・ライフスタイルと健康の関連

ねらい：多様な生活・ライフスタイルを持つ人を理解し、その人にとって健康な生活の在り方を考えるための基礎となる生活と健康との関連について学ぶ。また、人がより良い健康行動をとることができるよう支援するために必要な行動科学・社会科学に関連する知識について学ぶ。

学修目標：

⑤生活習慣に関連付けた健康の概念や政策について説明できる。

⑦主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について説明できる。

⑧人の行動変容支援に必要な基礎理論について理解できる。

ねらい：

C-2-3)生活環境としての場

①生活の場としての地域・社会の意味を説明できる

②生活とは何か、生活と環境や文化との関係を説明できる。

B-2-4地域ケアシステム

ねらい：個人・家族が暮らす地域に存在する社会資源、グループ、組織について理解し、人々の健康な生活のための地域のケアシステムやネットワークの構築の必要性について学ぶ

学修目標：

②人々に必要な地域のケアシステムやネットワークについて、関連機関や他職種と連携・協働し構築する必要性について説明できる

D-4-1)予防が必要な人々に対する看護実践

ねらい：予防が必要な対象者について理解し、健康増進、自立の促進等を目指した看護実践を学ぶ。

学修目標：

④心身の健康障害の早期発見・早期診断・早期治療に必要な健診等のシステムとその活用について説明できる。

⑥地域における心身の健康増進や障害者の生活を支えるシステムについて説明できる。

E-1-1)多様な場の特性

ねらい：看護が提供される多様な場と生活の場の特性を学ぶ。

学修目標：

⑦国や地方自治体等行政機関の特徴について説明できる。

⑧暮らしの場や地域の特性について説明できる。

E-1-2)多様な場に応じた看護実践

ねらい：多様な場に応じた看護実践について学ぶ。

⑦行政機関における保健活動について理解できる。

E-2-1)地域包括ケアと看護

ねらい：様々な発達段階、健康レベル、生活の場にある人々が、住み慣れた地域で暮らし続けることができるようにするための、医療・看護・介護・予防・住まい・生活・子育て支援のためのサービス提供機関について学ぶ。

学修目標：

①地域包括ケアの概念について理解できる。

②地域包括ケアにおける自助・互助・公助の必要性について理解できる。

③様々なライフサイクル、健康レベルになる人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について説明できる。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	テーマ	授業内容	担当者
1	10月2日	8:30-10:10	第4実習室	オンデマンド	公衆衛生看護管理の基本と特徴	公衆衛生看護管理の領域・目的・方法・職業倫理	伊藤智子
2	10月2日	10:25-12:05	"	Teams (ライブ)	公衆衛生看護管理の基本と特徴	公衆衛生看護管理の領域・目的・方法・職業倫理	伊藤智子
3	10月9日	8:30-10:10	"	オンデマンド	公衆衛生看護管理の構造と機能	予算管理・情報管理・人事管理・地域管理	伊藤智子
4	10月9日	10:25-12:05	"	Teams (ライブ)	公衆衛生看護管理の構造と機能	予算管理・情報管理・人事管理・地域管理	伊藤智子
5	10月23日	8:30-10:10	"	オンデマンド	人材育成	業務管理 保健行政と保健師活動	伊藤智子
6	10月23日	10:25-12:05	"	Teams (ライブ)	人材育成	保健師の人材育成 災害支援	島根県健康福祉部 統括保健師 岩野氏
7	10月30日	8:30-10:10	"	オンデマンド	健康危機管理	災害時に起こりやすい健康課題 災害保健活動と地域づくり	伊藤智子
8	10月30日	10:25-12:05	"	Teams (ライブ)	健康危機管理	災害時に起こりやすい健康課題 災害保健活動と地域づくり	伊藤智子
9	11月6日	8:30-10:10	"	オンデマンド	健康政策づくり	根拠に基づく健康政策	伊藤智子
10	11月6日	10:25-12:05	"	Teams (ライブ)	健康政策づくり	根拠に基づく健康政策	伊藤智子
11	11月13日	8:30-10:10	"	オンデマンド	地域看護学研究	実践活動報告から研究へ	伊藤智子
12	11月20日	8:30-10:10	"	Teams (ライブ)	保健師の健康管理	保健師の労働衛生・ワークライフバランス	労働基準局 安全衛生課長
13	12月4日	8:30-10:10	P3	オンデマンド	保健師の専門的自立と自己実現	保健師教育制度の変遷と継続教育	伊藤智子
14	12月4日	10:25-12:05	"	Teams (ライブ)	保健師の専門的自立と自己実現	保健師の専門的自立と自己実現	伊藤智子
15	12月11日					試験	伊藤智子

備考